

公立大学法人 神戸市外国語大学  
財務状況のあらまし 2009年9月

貸借対照表

(単位：千円)

	2008年度	2007年度		2008年度	2007年度
<b>資産の部</b>	<b>11,693,724</b>	<b>11,667,230</b>	<b>負債の部</b>	<b>2,849,776</b>	<b>2,861,177</b>
〔固定資産〕	10,903,072	10,923,784	〔固定負債〕	2,360,050	2,263,944
有形固定資産	10,876,009	10,889,468	資産見返負債	2,287,330	2,185,051
土地	6,025,082	6,025,082	長期寄附金債務	61,199	61,199
建物	2,951,429	3,034,163	その他	11,520	17,693
構築物	34,149	48,920			
工具器具備品	72,611	65,330	〔流動負債〕	489,725	597,233
図書	1,735,380	1,709,406	運営費交付金債務	210,488	159,553
美術品・収蔵品	6,565	6,565	寄附金債務	28,427	5,872
建設仮勘定	50,790	—	未払金	225,021	406,018
無形固定資産	9,982	13,380	その他	25,787	25,788
投資その他の資産	17,080	20,934			
			<b>資本の部</b>	<b>8,843,948</b>	<b>8,806,052</b>
〔流動資産〕	790,652	743,446	資本金	8,813,900	8,813,900
現金及び預金	789,118	738,375	資本剰余金	△ 230,795	△ 119,059
その他	1,534	5,070	利益剰余金	260,844	111,212
			(目的積立金)	111,212	—
			(当期末処分利益)	149,631	111,212

※端数は切り捨てて処理

『貸借対照表』は、法人の財政状況を明らかにするため、決算日（3月31日）におけるすべての資産、負債及び資本を表示するものです。

**資産の部** 11,693百万円 (対前年度 26百万円の増)

固定資産は109億300万円で、建物、工具器具備品、図書、建設仮勘定等の資産が1億5,800万円増加しましたが、損益外減価償却を含む減価償却を1億7,300万円計上することにより前年度に対し2,000万円(0.2%)の減少となっています。流動資産は現金及び預金が7億8,900万円、その他未収入金等を合わせて7億9,000万円となっています。

**負債の部** 2,849百万円 (対前年度 11百万円の減)

負債は、固定負債が23億6,000万円、流動負債が4億8,900万円で合計28億4,900万円となっており、固定資産の取得にあわせてその同額を資産見返負債として計上すること等により増加する一方、未払金の減少により前年度に対して1,100万円(0.4%)の減少となっています。

**資本の部** 8,843百万円 (対前年度 37百万円の増)

神戸市からの現物出資である資本金が88億1,300万円、資本剰余金がマイナス2億3,000万円、利益剰余金が2億6,000万円で合計88億4,300万円となっており、前年度に対し3,700万円(0.4%)の増となっています。これは、利益剰余金が当期末処分利益1億4,900万円増加しましたが、市から出資された建物の減価償却を損益外減価償却累計額として資本剰余金のマイナスとして処理することに伴うものです。

## 損 益 計 算 書

(単位：千円)

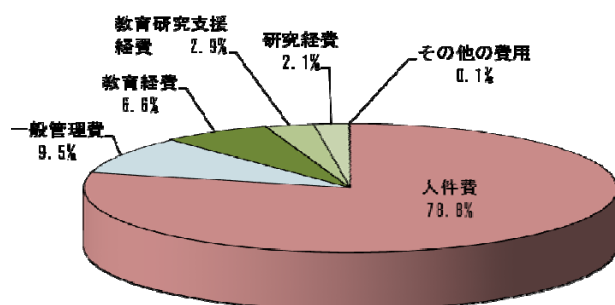
	2008 年度	2007 年度		2008 年度	2007 年度
<b>経常費用</b>	<b>2,322,072</b>	<b>2,277,156</b>	<b>経常収益</b>	<b>2,471,553</b>	<b>2,388,369</b>
業務費	2,101,010	2,039,256	運営費交付金収益	1,205,198	1,163,816
教育経費	153,263	130,944	授業料収益等	1,165,712	1,156,114
研究経費	49,774	47,143	受託事業等収益	933	3,150
教育研究支援経費	66,740	48,805	補助金等収益	15,188	15,852
受託事業費	340	2,578	寄附金収益	287	—
役員人件費	147,367	70,520	資産見返負債戻入	55,709	32,170
教員人件費	1,207,131	1,272,572			
職員人件費	476,393	466,691			
一般管理費	219,481	235,866	その他	28,523	17,264
財務費用	1,581	2,033			
<b>臨時損失</b>	<b>—</b>	<b>98,908</b>	<b>臨時利益</b>	<b>150</b>	<b>98,908</b>
<b>当期総利益</b>	<b>149,631</b>	<b>111,212</b>			

※端数は切り捨てて処理

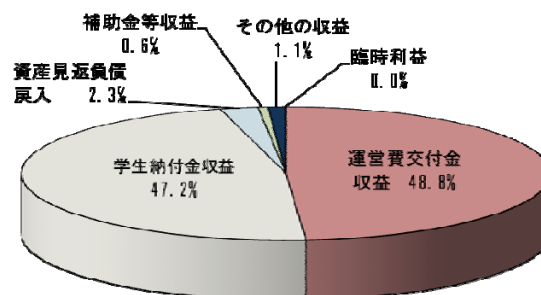
『損益計算書』は、法人の運営状況を明らかにするため、一会計期間（4月1日～3月31日）に属するすべての費用とこれに対応する収益を記載して、当期の総利益又は総損失を表示するものです。

〈経常費用・経常収益の構成比〉

○経常費用の構成比



○経常収益の構成比



## キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	2008 年度	2007 年度	対前年度増減
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>372,610</b>	<b>943,774</b>	<b>△ 571,164</b>
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 205,717	△ 126,535	△ 79,182
人件費支出	△1,828,134	△1,698,283	△ 129,851
その他の業務支出	△ 209,669	△ 178,892	△ 30,777
運営費交付金収入	1,365,983	1,673,715	△ 307,732
授業料収入等	1,172,394	1,168,532	3,862
受託事業等収入	4,083	—	4,083
補助金等収入	15,500	16,000	△ 500
寄附金収入	33,140	59,926	△ 26,786
その他の業務収入	26,669	14,555	12,114
預り金等増減	△ 1,637	14,756	△ 16,393
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 479,962</b>	<b>△ 380,931</b>	<b>△ 99,031</b>
有形固定資産の取得による支出	△ 321,094	△ 203,688	△ 117,406
長期貸付金による支出	△ 480	△ 480	0
長期貸付金の返済による収入	4,484	5,698	△ 1,214
定期預金の預入による支出	△1,370,050	△ 362,058	△1,007,992
定期預金の払戻による収入	1,204,102	178,006	1,026,096
利息及び配当金の受取額	3,074	1,590	1,484
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 7,853</b>	<b>△ 8,520</b>	<b>667</b>
リース債務の返済による支出	△ 6,379	△ 6,486	107
利息の支払額	△ 1,473	△ 2,033	560
<b>IV 資金増加額</b>	<b>△ 115,205</b>	<b>554,323</b>	<b>△ 669,528</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>554,323</b>	<b>0</b>	<b>554,323</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>439,118</b>	<b>554,323</b>	<b>△ 115,205</b>

※端数は切り捨てて処理

『キャッシュ・フロー計算書』は、一会計期間（4月1日～3月31日）における法人の資金（キャッシュ）の流れ（フロー）に着目して集計したもので、業務活動、投資活動及び財務活動に区分し記載します。

- ・業務活動によるキャッシュ・フロー：投資活動、財務活動以外の通常の業務の実施にかかる資金の状況
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー：固定資産取得など将来の運営基盤の確立のための活動にかかる資金の状況
- ・財務活動によるキャッシュ・フロー：増資・減資、借入れ・返済など資金の調達及び返済にかかる資金の状況  
(なお、期末の資金残高は、期末の現金及び預金から定期預金を差引いた額となります。)

### 利益の処分に関する書類

(単位：千円)

	2008 年度	2007 年度	対前年度増減
<b>I 当期末処分利益</b>			
当期総利益	149,631	111,212	38,419
<b>II 利益処分類</b>			
目的積立金	149,631	111,212	38,419

※端数は切り捨てて処理

『利益の処分に関する書類』は、当期末処分利益の処分の内容を明らかにするものです。

### 行政サービス実施コスト計算書

(単位：千円)

	2008 年度	2007 年度	対前年度増減	備 考
<b>I 業務費用</b>	1,131,549	1,199,063	△ 67,514	自己収入により賄われない業務費用
(1) 損益計算書上の費用	2,322,072	2,376,065	△ 53,993	
(2) (控除) 自己収入等	△1,190,522	△1,177,001	△ 13,521	
<b>II 損益外減価償却相当額</b>	111,735	125,696	△ 13,961	損益計算書に含まれない市民負担相当額
<b>III 引当外退職給付増加見積額</b>	△ 6,465	9,728	△ 16,193	
<b>IV 機会費用</b> (地方公共団体出資の機会費用)	115,762	111,660	4,102	出資により生じる市民負担
<b>V 行政サービス実施コスト</b>	1,352,582	1,446,149	△ 93,567	合 計

※端数は切り捨てて処理

『行政サービス実施コスト計算書』は、一会計期間（4月1日～3月31日）における法人の業務運営に伴い市民が負担するコストを一定のルールにより集約して表示したものです。

損益計算書の費用から市民の直接の負担とはならない学生納付金等の自己収入を除いたうえで、損益計算書に反映されていない減価償却費や退職給付、神戸市からの出資財産などの機会費用を加えます。

※公立大学法人の財務諸表は、地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解に従って作成することとされています。